

令和3年度第1回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和3年7月25日（日）

実施場所：穂別町民センター、アースギャラリー（穂別博物館向かいの建物）、穂別博物館

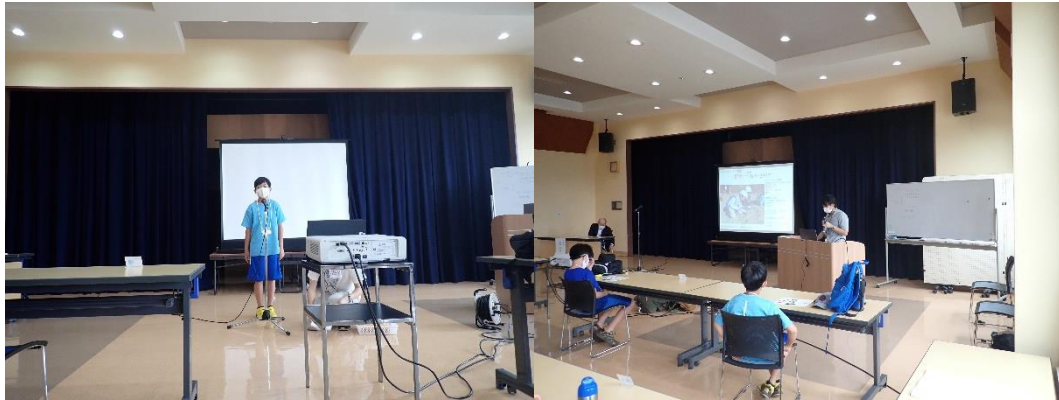
令和3年度のむかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム、第4期）は、新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を減員して募集しました。当初は6月6日から開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による北海道やむかわ町での対策を受け、6月6日（オリエンテーション）と6月27日（5・6年生化石採集）、7月4日（3・4年生化石採集）が中止になりました。今回オリエンテーションなどを含む第1回を開催しました。

【5・6年生の部（午前）】

11名の会員児童のうち10名が参加しました。穂別町民センターで竹中喜之むかわ町長の挨拶を聞いた後で、卒業生ボランティア（中学生）・会員児童・博物館などのスタッフとボランティアの自己紹介を行いました。その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、採集した現地を明確にするための地形図の見方、博物館の活動の紹介を聴講しました。



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（竹中町長）挨拶（右）。



会員児童の自己紹介（左）。西村学芸員による説明（右）。

穂別町民センターでのオリエンテーションの後で、博物館と隣接するアースギャラリーに徒歩移動し、アースギャラリーで化石レプリカ製作（石こう模型の製作）を行いました。



ベテラン会員（右から4人目）と西村学芸員による化石レプリカづくりの説明（左）。

その後、普段は入れない収蔵庫や学芸員部屋などのバックヤード見学を50分ほど行いました。研究中の化石や、展示しきれないカムイサウルス実物化石と収蔵状況などの見学を行いました。



収蔵庫の見学とカムイサウルス実物化石の見学（右）



学芸員部屋の見学



5・6年生の集合写真

【3・4年生の部（午後）】

18名の会員児童全員が参加しました。穂別町民センターで長谷川孝雄むかわ町教育委員会教育長の挨拶を聞いた後で、卒業生ボランティア（中学生）・会員児童・博物館などのスタッフとボランティアの自己紹介を行いました。その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、採集した現地を明確にするための地形図の見方を聴講しました。



受付



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（長谷川教育長）挨拶（右）。



会員児童の自己紹介（左）。西村学芸員による説明（右）。

穂別町民センターでのオリエンテーションの後で、博物館と隣接するアースギャラリーに徒歩移動しました。会員児童を2つのグループに分け、アースギャラリーで化石レプリカ製作（石こう模型の製作）と学芸員との博物館見学をそれぞれ50分ずつ行いました。



博物館・アースギャラリーへの移動



化石レプリカづくり





博物館の展示見学



3・4年生の集合写真。

7月25日の活動では、卒業生ボランティア（中学生）2名、博物館ボランティア3名の方にお手伝いをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町恐竜ワールド戦略室 主事 太田晶